



横川東小だより

2022.1.28 No.8



コロナ禍は続いています，明るい日差しの中，子供たちの元気なあいさつが響きます。今年も健康で元気に過ごせることを祈っています。横川東小学校の年明けです。

よく考える子ども



◇ 冬休み明け朝会

1月11日の放送朝会では、「コロナウイルス対策」と「寅年のお話」と「ことわざのお話」をしました。「コロナウイルス対策」については，日本国内及び栃木県内のコロナウイルスの感染状況の危険度がたいへん高まっている状況が書いてある1月の下野新聞を示し，これからも油断をせず，コロナウイルスは他人（ひと）ごとではなく「自分のこと」としてとらえ，しっかりと「手洗い・健康観察・3密の回避」に取り組むよう話しました。

「寅年のお話」と「ことわざのお話」については，以下のような話をしました。

今年は寅年です。今年の干支の「寅」は十二支の3番目に当たり，元々植物の循環を表す中国の暦では，ねずみ年に芽生えた新しい命が成長する・伸び始める年とされています。まさに「困難を乗り越え，新しいものが生じる年」なのです。昨年の努力の成果をいかし，今年は飛躍の年にしていきましょう。

最後に，「ことわざ」のお話です。お正月にかかるたをやったり自主学习でことわざをたくさん覚えたりした人もいるでしょう。ところで，なぜ，ことわざはあるのでしょうか。みなさんも日常生活の中で「早起きは三文の徳だから早起きなさい」とか「ちりもつもれば山となる」だから毎日しっかり勉強しなさいなどと言われたこともあるでしょう。例えば「石の上にも3年」ですと，意味は「冷たい石の上でも3年座り続けていれば石も温まる」ということから「どんなにつらくても辛抱を続けていけばやがて報われる」という教えになります。

だれが言い始めたかはわからなくても多くの人たちが，生きていくための知恵や教訓，いましめや教えなどを伝えるために使い，ずっと引き継がれたものがことわざなのです。そこには日本らしい自然や環境，日本人らしい生き方や考え方が多く含まれ日本の重要な文化の一つだと言えます。

けれども，このことわざはいいなあ，役に立つなあと思うものは，たくさんありますが，校長先生が自分でもこれはなかなか難しいぞと思うものに「お天道様が見ている」ということわざがあります。「お天道様が見ている」とは「人の悪いことに対して，ほかの人間が誰も見ていなくてもお天道様（太陽や神様や仏様）はきちんと見ているのだからどんな時でも悪いことはしてはいけない」という意味です。

みなさんも，学校ではだいたいのきまりはきちんと守っていますが，だれもいないところではつい自分に甘くなって横断歩道のないところをわたったり，ちょっとそのへんにごみを捨てたり，ついつい人の悪口を言ったりしたことがあるかもしれません。人の心というものは自分でしっかりと支えないと意外と弱い物なのです。今度そんな場面があったときは「お天道様が見ている」ということわざを思い出して，自分の心に正しいことをしようと言い聞かせてみてください。いい行いを続けることはこれからのみなさんをよりよい方向に導いてくれると思います。そのような多くの教えを自分の生活や生き方に生かし今年を素晴らしい年にしてほしいと思います。

そして，「笑う門には福来る」のことわざの「いつも笑い声の絶えない家には幸せがやってくる」ように，今年1年，皆さんの力で，笑顔あふれるクラスや笑顔あふれるおうちにしてほしいと思います。



よく考える子ども ～校内研究授業への取り組み～

よく学び工夫する横東っ子を育成するために、4月当初から、教育委員会の指導者をお呼びする校内研究授業や教職員全員の研究授業（一人一授業）、2年目や5年目、10年目の教職員を対象とした研究授業を行っています。11月には1年生と3年生の新田教諭と河原教諭が算数の研究授業を行いました。新学習指導要領の趣旨である「生きて働く知識・技能の習得」や「主体的・対話的で深い学びのある授業作り」に焦点を当て、コロナ禍の中でも工夫して授業を実践しています。1年生の算数の「くらべかた」の授業では先生たち自作のおでんの教材をもとに大きさを比べました。子供たちは重ねて比べたり紙に写し取って比べたりブロックを使って比べたりし、自分の考えをペアで話し合っって考えを深めました。

3年生の算数の「重さ」の授業は、教師がアルミホイルで作ったサッカーボール大の「アルミ玉」の重さを測ろうという課題でした。全体の重さやかごの重さをキーワードにして考えを深めていきました。放課後には授業研究会を行い、最後に宇都宮市教育委員会の指導主事の先生に助言をいただきました。今後もよりよい授業作りに励み、子供たちを育てていきたいと考えています。



お知らせ①：授業参観・学級懇談会中止のお知らせ（2月）

今年度の授業参観及び学級懇談会を2月2日・4日・7日に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大に伴い、授業参観・学級懇談会を中止することといたしました。ご理解いただきますようお願いいたします。本校の教育活動やお子様の生活面、学習面でご心配があるときは、遠慮せず連絡帳や電話等でご相談ください。尚、学級懇談資料につきましては全学年2月半ばに配付いたします。また、来年度4月の授業参観・学級懇談会は、分散の形で実施したいと考えております。

お知らせ②：その他の行事について

- ◆かまどの会による読み聞かせ会：今年度は中止にしました。
- ◆地域協議会：延期 ◆横東の子を育む会：中止（資料配布） ◆縦割班長縄大会：延期
- ◆縦割班清掃：各学級単位の清掃に変更 ◆音楽鑑賞会：中止 ◆学年行事：延期
- ◆修学旅行：1月20・21日に予定されていた修学旅行は、新型コロナウイルスの急激な感染拡大に伴い、3月に延期しました。今後は市内の小中学校及び県内、福島県の感染状況をもとに、校医さんや関係諸機関と相談し、3月3・4日または予備日の3月10・11日に実施する予定です。2月の半ば過ぎには、変更や実施等の連絡をいたします。尚、1月の修学旅行延期に係るキャンセル料については、現在宇都宮市に申請を提出しております。



お知らせ③：卒業式について 令和4年3月17日（木）

卒業式は、令和4年3月17日（木）に、コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、卒業生・卒業生保護者・教職員で実施する予定です。当日、在校生（1～5年生）は休みになります。



お知らせ④：体罰やいじめのない明るく風通しのよい学校を目指して～相談機会を設けます～

体罰は児童の身体や心を傷つける人権侵害行為であるとの考えのもと、市と学校が一体となり、体罰根絶の取組を進めています。不適切な指導やいじめの根絶、教職員の指導力向上のため、全小中学校において、保護者の皆様から直接話を聞く機会を設けることとしました。電話相談、面談ともに可です。本校の実施日は次の2日間です。窓口は校長、副校長です。

2月2日（水）9:00～12:00 / 2月4日（金）9:00～12:00 ☎656-1031